

シャローム

第35号

おおみや

発行…埼玉県社会保険労務士会 大宮支部 広報部 発行日…平成27年7月1日
ホームページアドレス <http://www.sr-omiya.net>



新支部長挨拶

支部長 鈴木 正剛

平成27年度大宮支部通常総会におきまして、支部長に選任していただき

ました鈴木正剛です。歴代の支部長を始め、先輩諸兄が粉骨砕身し、築き上げてこられた歴史ある大宮支部の支部長をお引き受けするのは、身の引き締まる思いがいたします。私は、平成12年8月に社会保険労務士の登録し、現在さいたま市中央区で開業しております。支部においては、事業部長、総務部長、副支部長を務め、埼玉会でも理事を務めさせていただいております。

本年度は、厚生年金保険法の改正による厚生年金と共済年金の一元化、労働者派遣法の改正、そして高度プロフェッショナル制度の導入といった労働基準法の改正案が今国会に提出され、更には、10月にはマイナンバー制度が導入されるなど、従来に増して社会保険労務士としての専門性が求められると共に、業務についても複雑さが増し、会員一人ひとりの研鑽が必要不可欠となってきます。また、第8次社会保険労務士法改正案が衆議院本会議で可決され、私たち社会保険労務士の活躍分野が拡大されることが期待されています。

このような状況の下、支部運営の方向性としては、支部会員が社会保険労務士の職責に定められている「常に品位を保持し、業務に関する法令及び実務に精通して、公正な立場で、誠実にその業務を

行う」よう資質の向上に努めると共に、社会保険労務士としての専門性及び複雑化する業務に対応できるよう法改正を中心とした研修を実施してまいります。また、支部規程の職務分掌に沿いながら、支部会員に対して何ができるのか、役員だけでなく会員の皆様と共に考え、職業として社会保険労務士を選択したことに誇りを持てる、ひいては大宮支部の会員で良かったと思えるような支部運営を行ってまいります。

このような大役を仰せつかるには、まだまだ未熟ではございますが、先輩諸兄ならびに支部会員の皆様のご指導、ご協力をあおぎながら、支部運営に邁進してゆく決意でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

支部会員皆様のあたたかいご理解ご協力を心からお願い申し上げ、就任のご挨拶と致します。



平成27年度通常総会開催される



さる4月28日（火）午後3時より、さいたま新都心のラフレさいたま3階櫻ホールにて埼玉県社会保険労務士会大宮支部平成27年度通常総会が開催されました。荒総務部長の司会で総会が進行され、大久保支部長の挨拶の後、成立確認が行われ、議長に小北悟会員、副議長に城戸正幸会員が選出され、議長団挨拶の後、審議に入りました

まず最初に平成26年度事業報告及び収支決算報告承認に関する件（監査報告）について審議が行われ原案通り承認されました。また本年は役員の改選期に当たるため平成27・28年度支部役員改選（案）承認に関する件が上程され、原案通り理事・

監事・顧問が選任され、その後の理事の互選により鈴木正剛理事が新支部長に選任されました。引き続き新理事により平成27年度事業計画（案）収支予算計画（案）承認に関する件について審議にはいり、原案通り承認されました。

更に、大宮支部選出埼玉会理事候補（案）、埼玉会代議員候補（案）、埼玉会通常総会役員資格審査委員（案）及び議事運営委員（案）の選任につき承認を得ました。

以上をもって上程された議題全てが原案通り承認され審議は滞りなく終了いたしました。



「会長職二期目に向けて」



埼玉県社会保険労務士会
会 長 石倉 正仁

大宮支部会員の皆様方におかれましては、益々ご清祥でご活躍のこととお慶び申し上げます。私も大宮支部所属の会員として、皆様方のご支援を賜り、どうか埼玉県社会保険労務士会会長職の一期目を全うし、二期目を迎えることが出来ました。心より感謝申し上げます。

さて、本年度もマイナンバー制度の導入をはじめ、

社労士を取り巻く環境の変化は著しく、依然として厳しい状況であることに変わりはありませんが、来るべき法制定50周年に向けて、更に活力ある社労士制度の確立のため、攻めるべきは攻め、守るべきは守る姿勢のもと、社会的地位の向上を目的に、会員の関与率向上を目指して、社労士制度推進に関する事業と社会貢献に関する事業の二本柱で諸事業を展開致します。

鈴木支部長をはじめとする大宮支部会員の皆様方には、様々な場面でご支援をいただくこととなりますが、引き続きご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。結びに皆様方のご健勝ご多幸をお祈り申し上げ挨拶と致します。

副支部長・各部長の抱負

副支部長 長谷川 祐司

8年前から4年間、副支部長を経験しており、再びの登板になります。

受任するにあたり、抱負を書こうかとも思いましたが、それは他の副支部長にお任せし、自分の今の気持ちを書いた方が皆様の興味がわくのではと考え、端的に表現されている言葉を以下に記します。

「相田みつを」さんの言葉です。

他人のものさし

自分のものさし

それぞれ寸法がちがうんだな

これを私が表現すると、
ものさしとは価値観でありその人なりの判断基準。一人一人がそれぞれ固有の価値観を持っている。自分の価値観と違った時に、排除することなく、どれだけ相手の価値観を共感することができるか。

もう少し具体的に表すと、
全ての人はその人なりの価値観を持っています。自分の価値観が何かを知り、大切にしておくことは必要だし、相手が何を言おうとしているのかを聴くことも必要。このような行いをしていく上で、お互いに違いがあることを知り・お互いを認めあうことができるようになるんだよね。

それには自己概念を広げられるように努力していくことが必要なのだと思う。

(余計難しい文章になってしまった。文才ないな自分)

大変難しいことだけど、挑戦できる目標があるって素晴らしいことだし、半歩だけ進んでみるとするか。

副支部長 水出 祐子

今期、副支部長として、経理部と業務開発部を担当いたします。

経理部につきましては、前期の経理部長として、鈴木和実経理部長にしっかりと引き継ぎを行う所存です。

業務開発部に関しましては、高野業務開発部長はじめ部員の方々とともに、相談・講師等の派遣業務への会員の適材適所への選任、各支部研修グループの目的に沿った研修の開催を目指していくように努めたいと思っております。

鈴木正剛支部長の目指す、大宮支部の会員でよかったと思える支部運営を、理事の方と一緒に考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

副支部長 原島 好朗

この度、副支部長（事業部・厚生部担当）を拝命致しました原島好朗です。

副支部長という大任をお受けするにあたり、任期中は常に社労士としての品位を保ち、諸先輩方に築いていただいた埼玉県社労士会大宮支部の社会的信頼を維持できる行動を行っていく所存です。よろしくお願いいたします。

今期、事業部は定例会における全研修会を担当することとなり、会員の皆様が参加しやすい施策や会員の皆様が最も興味あるテーマを中心によりタイムリーに研修を行っていくことを計画しています。また、厚生部は、会員の皆様だけでなく家族の皆様の参加を促進する試みを計画しております。荒川事業部長、新堀厚生部長を中心に、より多くの会員の皆様に参加いただいて、知識習得、情報交換、会員相互の親睦のための機会を積極的に創造していきます。

微力ではありますが、鈴木正剛支部長と共に、会員相互が信頼し合い尊重し合える人間関係を築き、良好な人間関係の下で支部活動が活発に行われる環境作りを目指していきます。そして、結果的に、会員の皆様に喜んでいただける大宮支部を目標として努力していきたいと思っております。



副支部長



監事



顧問

総務部長 山口 恵美子

平成27年度通常総会により、平成27・28年度、総務部長を務めさせて頂くことになりました山口恵美子です。総務部は5人体制で、支部長を補佐すると共に、各部が円滑に事業運営できるよう各部を調整する扇の要の役割を果たしてまいります。

また、会員の皆様が出席される総会・定例会・新春講演会等については、「やっぱり大宮支部は自分のホームグラウンドだ!」と思って頂けるような雰囲気作りを心掛けてまいりますので、是非とも各事業にご出席ください。なお、総会等で出欠のご回答をお願いした場合は、ご協力お願い致します。

会員の皆様には、総務部の活動にご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



事業部長 荒川 大輔

事業部長を仰せつかりました荒川大輔です。事業部は、原島好朗先生(担当副支部長)、渡部光広先生(副部長)、和泉紀子先生、木本潤先生、吉澤澄子先生です。今年度より全ての定例研修会を事業部が、担当させていただくことになりました。労働社会保険諸法令の改正・マイナンバー制度の導入等により、社労士業の変革の時代が訪れると思われます。

つきましては、会員の皆様に、より一層の情報を提供して、ご満足していただける定例研修会を開催できるよう邁進してまいります。また、引き続き行政機関等・関係諸団体との情報交換や信頼関係を構築してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



経理部長 鈴木 和美

このたび経理部長を拝命した鈴木和美です。前部長の水出先生とは、シンプルでわかりやすい経理にしたいと工夫を重ねてまいりました。今期もお力を拝借しながら更に改善を目指し、次の方により良い形でバトンタッチすることが私の使命と考えております。

慣れない部長職で会員の皆様には迷惑をかけることになるかもしれませんが、よろしくお願い申し上げます。



厚生部長 新堀 幹人

4月28日の大宮支部通常総会におきまして、厚生部長を仰せつかりました、新堀幹人と申します。社会保険労務士登録を致しましてから5年目の若輩者でございますが、諸先輩の先生方からご指導を賜りまして、厚生部長として力を尽くして参る所存でございます。

支部厚生事業に、会員の先生方がご参加をいただきまして、相互理解、親睦を深めていただくことが出来ます様、お声掛けをさせていただきます。

厚生部は、中嶋禎先生(副部長)、田口修身先生、望月厚子先生との4人で全力投球して参りますので、事業に対しましての、ご理解と積極的なご参加をさせていただきます様、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



副支部長・各部長の抱負

広報部長 遠藤 成弥

この度、広報部長となりました遠藤成弥です。広報部は齋藤壽實穂先生（副部長）、島村勇先生、荒祐子先生、臼井直子先生の5名で活動していきます。

広報部の役割は内には会員に必要な情報をリアルタイムでの確な提供をおこない、外には事業主、関係機関に大宮支部をアピールするスポークスマンとしての活動です。

第一の役割を担うため「シャロームおおみや」の発行、HPの「会員へのお知らせ」の活用をおこないます。

第二の役割実現の為、効果的なPR活動の実施、HPの会員検索の充実をおこないます。今後ともよろしくお願いたします。



業務開発部長 高野 博道

新部長の抱負としましては、業務開発部内4グループの活動をさらに充実させて大宮支部会員の皆様の仕事の範囲の拡大にお役に立つようにすることです。

一つには、支部事務所を活用した研修計画の実行により、時代の変化のスピードに適合した情報の共有及び実務能力を身につけ、お客様に対する業務の幅を拡げ、あるいは新規開拓が容易にできるようにすること。

もう一つは、その研修による人材の発掘と養成により、各方面からの相談業務要請や講師派遣依頼あるいは業務委託に対して積極的に取り組んで社労士の社会的知名度を高め、会員の皆様がより仕事を進めやすくすることです。

皆様の業務開発部へのご参加とご協力とご支援をよろしくお願い致します。



埼玉県社会保険労務士会大宮支部役員名簿

顧問	監事	業務開発	広報部	厚生部	事業部	経理部	総務部	副支部長	支部長
		◎◎発	◎◎	◎◎	◎◎	◎◎	◎◎		
大石 久木 保富	武大 藤沢 成	坂大磯 原 佐	島村 井 直祐	望田 中 月口	吉木 和 渡 澤本 泉 部 川	石柳 鈴 川 木	渡原 小村 山 辺口 谷岡 野 恵	原水 長 島出 谷 川	鈴木 木 正 剛
士正 悟夫 仁	成 子 亘	佳智 早博 三子 苗道	齋藤 壽 實穂 成 弥	厚修 幹 子身 禎人	澄 紀 光大 子潤 子広 輔	千米 和 鶴子 実	浩貴 壮美 涉二 子吾 子	好祐 祐 朗子 司	

退任のご挨拶

前支部長 大久保 悟



向夏の候、会員の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

私は、先に開催された通常総会に於いて任期満了で支部長を退任致しました。

2期4年の在任中「大宮支部に所属する会員の物心両面に係る幸福

を追求するとともに地域社会に貢献する支部」でありたい。支部の存在理由は、会員の自己実現に寄与する

ことを第一義として、法令実務における知識・技能の向上及び経済社会の指導者や経験豊富な先輩方のお力をお借りし、実務経験の見識等の提供を中心としました。

これから益々難しい問題が予見される中、新支部長の元で新しい感覚でこの難局を乗り越えて頂きたいと思います。皆様には、私の時以上に支部運営にご協力で支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

結びに、在任中に賜った皆様のご支援ご協力に深く感謝を申し上げ、退任の挨拶といたします。ありがとうございました。

新任のご挨拶

さいたま労働基準監督署長 星野 定美



4月1日付で、局健康安全課長から転任して参りました。前任の菅谷署長同様よろしくお願いいたします。鈴木支部長をはじめ、大宮支部会員の皆様には、労働基準行政の推進にあたり、格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、6月1日からは、受動喫煙防止措置が努力義務

となり、12月1日からはストレスチェック制度が施行されます。また、現国会には、派遣法や高度プロフェ

ッショナル制度導入等の労基法改正案が提出されており、労働関係法令が大きく変わる年となることが予想されます。このような中で、法定労働条件の確保・改善対策や過重労働防止対策を着実に推進し、3年目となる「埼玉第12次労働災害防止計画」を推進し、昨年が対前年比6.2%増であった労働災害を、何としても減少に転じさせなければなりません。この様な大きな課題は、行政のみでは対応できないことは明らかです。大宮支部の皆様におかれましては、社会保険労務士としての役割を十二分に発揮され、行政と事業者とのよき橋渡し役として、困難な課題の克服に一層のお力添えをお願い申し上げます。

結びに大宮支部と会員皆様のご発展とご健勝を祈念し新任の挨拶とさせていただきます。



新任のご挨拶

大宮公共職業安定所長 栗田 和弘



本年4月1日付けで大宮公共職業安定所長に着任しました栗田と申します。

埼玉県社会保険労務士会大宮支部の皆様には、日頃から当所の業務運営に多大なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、最近の雇用情勢は、一部に厳しさが見られるものの、着実に改善が進んでおります。しかしながら、県内の正社

員の有効求人倍率(0.55倍)をみると、まだまだ厳しい状況にあることから、事業主等に対する非正規雇用求人の正社員求人への転換や雇用管理改善等の働きかけを強化して、正社員求人の確保に努めておりますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、雇用保険関係の届出も年々増加傾向にあることから、利便性の向上や窓口の混雑緩和のためにも、電子申請のご利用が一層進展されますよう、併せてお願い申し上げます。

結びに、貴支部の益々のご発展と会員皆様方のご活躍、ご健勝をご祈念申し上げまして、着任の挨拶とさせていただきます。

相談員を利用してください

埼玉県会では、各支部に相談員を置き、社労士としての公共的使命と職責の重要性から、その本分に反する事の無いよう、会員の業務上の悩みや相談に応じ、指導助言に当たることとしています。大宮支部では、副支部長の3名が相談員を担当しています。

一人で悩まずに気軽に相談してください。

長谷川祐司 メール sr-hasegawa.office@grace.ocn.ne.jp

水出 祐子 メール mizuide-syaroushi@tkcnf.or.jp

電話 048-773-5807

原島 好朗 メール mb270134-8632@tbu.t-com.ne.jp

(まずはメールでご相談ください。水出先生の電話は平日9:00~18:00)

新入会員紹介

開 業

最上 則夫 平成26年12月24日
最上社会保険労務士事務所

町田 典昭 平成27年1月1日
社会保険労務士オフィス まちだ

小松 英夫 平成27年1月1日
小松英夫社会保険労務士事務所

根津 盛紀 平成27年1月1日
根津労務士事務所

山川 一浩 平成27年2月1日
山川社会保険労務士事務所

米田 裕典 平成27年3月16日
パークサイド社労士事務所

石井 平五 平成27年4月1日
石井平五社労士事務所

江口 泰弘 平成27年4月1日
FP・社会保険労務士事務所 富士山

勤 務 等

近藤いづみ 平成26年12月1日

本田隼一郎 平成26年12月1日

小川 拓也 平成26年12月1日

伊藤 浩志 平成26年12月1日

伊佐由美子 平成27年1月1日

浅見 誠二 平成27年1月1日

野澤 恵美 平成27年1月1日

駒板 孝 平成27年3月1日

田中 仁 平成27年4月1日

山田 稔 平成27年4月1日

佐藤 光一 平成27年4月1日

内田 健治 平成27年4月1日

法 人 社 員

岡田 典子 平成27年4月1日
MMG社会保険労務士法人

※開業、勤務等、法人社員間の異動も含みます。

行 事 予 定

8 月

新入会員説明会
支部ボウリング大会
23日 第47回社会保険労務士試験

9 月

支部ファミリーボウリング大会
3土業ゴルフ大会
16日 定例会

10月

新入会員説明会
支部対抗ソフトボール大会
支部親睦旅行
支部ゴルフ大会
14日 定例会

11月

支部対抗ゴルフ大会
14日 定例会

12月

新入会員説明会
支部ボウリング大会
3土業ゴルフ大会
16日 定例会

* 新着情報満載 *

大宮支部HPをご利用下さい。

ホームページ <http://www.sr-omiya.net>

本35号に関する感想、意見等は支部宛にメールでお寄せください。
次号の参考にいたします。

大宮支部 E-mail: info@sr-omiya.net

同好会紹介

ボウリング同好会

メンタルが重視されるスポーツのひとつとも言われていますが、その一方で比較的手軽にできるスポーツでもあります。

ボウリング同好会では、仲間との親睦を深めることと、日頃のストレスを少しでも発散する事を目的としております。

随時、仲間を募集しております。



ソフトボール同好会

親睦が深められる、明るく楽しい、活気にあふれた同好会です。平成26年度、支部対抗戦では応援賞を受賞しております。日頃のストレス発散、運動不足の解消も行いながら、楽しむことができます。

初心者の方、熱い応援をして戴ける方、かつての野球少年・少女、今も現役の方まで、皆様のご参加を心よりお待ちしております。



ゴルフ同好会

大宮支部ゴルフ同好会は、ゴルフの腕前向上より、仲間との友好が目的です。

御一緒にゴルフで日頃のストレスを発散しましょう。



旅行ハイキング倶楽部

当同好会では、東京下町散歩・花見・旅行等を実施致しております。行事では大先輩、先輩、後輩等の色々な方と仲間になります。是非お気軽にご参加下さい。



同好会への加入申込み及び問い合わせは「大宮支部事務所」へ

編集後記

大宮支部も役員改選により支部長以下、新体制となり「シャロームおのみや」第35号は、新広報部での発刊となりました。

マイナンバー制度導入、年金の一元化等今年度もいろいろありそうですが、皆様のご理解、ご協力をいただきながらより親しみのある広報誌づくりに努めていきたいと思っております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

(N・U)

ひと宮

先日本屋でぶらぶらしていたら150万部突破という帯封がかかっていた本が目についたので、興味本位で買ってみた。著者はノートルダム清心学園理事長の渡辺和子氏で「置かれた場所で咲きなさい」(幻冬舎)というタイトルの本である。

人生の過ごし方や考え方について書かれていたが、その中からいくつかを取り上げてみよう。

「どんなところに置かれても花を咲かせる心を持ち続けよう」(境遇を選ぶことはできないが、生き方を選ぶことはできる。「現在」というかけがえのない時間を精一杯生きよう)、「現実が変わらないなら、悩みに対する心の持ちようを変えてみる」、「人生にポッカー開いた穴からこれまで見えなかったものが見えてくる」(思わぬ不幸な出来事や失敗から、本当に大切なことに気付くことがある)、「希望には叶わないものがあるが、大切なのは希望を持ち続けること」、「信頼は98%。あとの2%は相手が間違った時の許しのために取っておく。」(この世に完璧な人間などいない。心に2%のゆとりがあれば、相手の間違いを許すことが出来る。)、'倒れても立ち上がり、歩き続けることが大切'等。この通りに実行するのはなかなか難しいが、お互いこういう気持ちは持たいたいものである。

(S・S)